

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 龍心会

1. 法人の概要

(1) 経営理念 「思いやりの心」

(2) 経営思想

- 一、真心こめた丁寧な福祉サービスをめざします。
- 一、ご利用者・ご家族様との信頼関係を大切にします。
- 一、地域から選ばれる施設、必要とされる施設をめざします。
- 一、幼老交流を通じた個人の尊厳の維持と、心身の健やかな育成をめざします。
- 一、仕事を通じた職員の自己実現をめざします。

(3) 施設運営

- 1) 新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済が急速に収縮傾向にある中、当法人の本体事業もご利用者の減少、感染拡大防止対策にかかる想定外の費用の増加により、法人運営を圧迫する事態となった。
- 2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、迅速かつ的確な蔓延防止に努めた。
- 3) 法改正に伴う就業規則の改定を随時実施。

(4) 人事管理

- 1) 職員からの声（職員同士の苦言・苦情、サービス提供に関すること等）に耳を傾け、働きやすい職場環境の形成に努めたが、様々な理由で離職者の多い年度となった。
- 2) 職員間の公平性（夏期・冬期休暇・有給休暇の取得数、超過勤務数等）及び勤務意欲が保たれるよう、法に準拠した労務管理に努めたが、取得者と取得しない人との差は依然大きく、結果、公平とはいかない。
- 3) 積極的な採用活動を展開することにより、退職による介護力及び看護力並びに保育力の低下が伴わないよう努めたが、新型コロナウイルスの影響もあり、全国的にも不足している介護職員の確保が一層困難となっている。
- 4) いったん退職した者が復職するケースが多いのがハートヴィレッチ及びエンジェルハートに共通する特徴の一つ。働きやすい環境の形成に努め、外部流出を防ぐ事も必要である。

(5) その他

- 1) 改正社会福祉法に則し、公益性・非営利性の確保、事業運営の透明化を図り、今後も継続して行う。
- 2) 連携強化により、「思いやりの心」の経営理念に基づく経営思想の実現を図り、今後も幼老交流に注力したい。
- 3) 委員会・会議を充実させることにより、リスク管理や虐待防止、褥瘡予防、感染予防その他のサービス向上などについて積極的に取り組むことができた。
- 4) 専門職としてのスキルアップの為、千葉県、印西市、社協や提携・近隣医療機関・施設で開催する研修会には積極的に参加し、また各種委員会・会議等を活用し、参加した職員のみならず、他の職員への報告・連絡等を行なうことにより施設全体の共通認識として役立た

せる体制を今後も継続する。

2. 役員会等の開催状況

(1) 理事会

1) 令和4年5月26日(木)10:00~11:00 第1回理事会

出席者：高橋千枝子理事長・高橋赴文常務理事、實川幸夫理事・米井重行理事・谷本仁理事・加藤典夫理事、岩井良夫監事・恩田直監事

議案：①令和3年度事業報告 ②令和3年度決算報告 ③監事監査報告 ④その他報告事項 ⑤職員昇給の件 ⑥令和4年度定時評議員会開催の件

2) 令和4年12月20日(月)みなし開催 第2回理事会

書面による同意者：高橋千枝子理事長、高橋赴文常務理事、實川幸夫理事、米井重行理事、谷本仁理事、加藤典夫理事

書面による確認者：岩井良夫監事、恩田直監事

議案：①令和4年度上期中間決算報告 ②令和4年度第1次補正予算 ③就業規則及び就業規則に係る規程の一部変更 ④給与規程の一部変更 ⑤経理規程の一部変更 ⑥職員昇給の件 ⑦報告事項 企業財産包括保険契約について ⑧報告事項 防災受信盤更新工事の件 ⑨報告事項 給水設備交換工事の件 ⑩報告事項 夜間オンコール外部委託の件

3) 令和5年3月23日(木)10:00~11:00 第3回理事会

議案：①令和4年度第2次補正予算 ②令和5年度事業計画 ③令和5年度当初予算 ④クレジットカード取扱規程の件 ⑤理事長／職務執行状況報告 ⑥職員昇給の件 ⑦エンジェルハート保育園 太陽光発電設備工事の件 ⑧報告事項 介護保険総合システム更新の件 ⑨報告事項 職員採用費の件

(2) 評議員会

1) 令和4年6月10日(金)10:00~10:45 定時評議員会

出席者：木村康評議員、恩田治朗評議員、齊藤榮評議員、飯島庄一評議員、飯島昇評議員・松丸操評議員、高橋千枝子理事長

議案：①令和3年度事業報告 ⑤令和3年度決算報告 ⑥監事監査報告

3. 各種許認可・申請・届出関係

(1) 介護職員処遇改善・介護職員等特定処遇改善加算交付申請(令和4年4月15日/県・市)

(2) 障害者雇用納付金申告書(令和4年4月15日/高齢・障害・求職者支援機構)

(3) 自家用有償旅客運送輸送実績報告書(令和4年4月26日/関東運輸局)

(4) 事業系一般廃棄物減量計画書(令和4年5月17日/市)

(5) 産業廃棄物管理票交付等状況報告書(マニフェスト報告書)(令和4年5月25日/県)

(6) 高齢者・障害者雇用状況報告(令和4年6月17日/千葉労働局)

(7) 社会福祉法人現況報告書(令和4年6月20日/市)

(8) 財務諸表等報告シート・事業報告書提出・施設状況票(令和4年6月20日/福祉医療機構)

(9) 資産変更登記申請(令和4年6月20日/千葉地方法務局)

(10) 処遇改善支援補助金交付申請書及び計画書(令和4年7月1日/県・市)

(11) 介護職員処遇改善・介護職員等特定処遇改善実績報告書(令和4年7月30日/県・市)

- (12) 介護職員等ベースアップ等支援加算実施計画書(令和4年8月31日/県)
- (13) 診療所届出許可届出事項中一部変更届(令和4年10月4日/印旛保健所)
- (14) (介護予防)短期入所生活介護事業所ハートヴィレッチ 指定更新申請(令和4年11月18日/県)
- (15) 就業規則(変更)届(令和4年12月22日/千葉労働局成田労働基準監督署)
- (16) 時間外労働・休日労働に関する協定届(令和4年12月22日/千葉労働局成田労働基準監督署)
- (17) 民間社会福祉施設整備資金借入金補助金・利子補給金交付申請及び実績報告書(令和5年1月12日/県)
- (18) 就業規則(変更)届(令和5年1月16日/千葉労働局成田労働基準監督署)
- (19) 処遇改善支援補助金実績報告書提出(令和5年1月31日/県)
- (20) 令和4年度サービス提供体制確保事業費補助金申請(令和5年2月28日/県)
- (21) 処遇改善支援補助金実績報告書提出(令和5年3月9日/県)

4. 事業毎の概況(ハートヴィレッチ)

- (1)

特別養護老人ホーム ハートヴィレッチ
特別養護老人ホーム ハートヴィレッチII

1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った安心感と信頼感のある介護サービスの提供を常に心掛けた。

2) 主な取り組み

- ①新型コロナウイルス等感染症対策を積極的に行い、面会制限が徹底されている環境においてご利用者のご家族に対し、オンライン面会を実施するなど利便性に努めた反面、例年地域貢献とサービス向上を目的に、介護実習やボランティアの受入を行っていたが、感染症の蔓延防止のため自粛となった。
- ②介護ニーズの把握と的確な対応に努めた。
- ③栄養管理、衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実の為に、カンファレンスや委員会、会議等の充実に努めた。
- ④充実した生活の確保と保証を行うべく、感染症の蔓延防止対策を考慮しながらレクリエーション等の企画と運営に努めた。

3) 健康管理・衛生管理

- ①職員の健康管理、施設内の環境整備、マスク着用義務の強化、及び徹底した面会制限等により、新型コロナウイルス及びインフルエンザ等の施設内蔓延予防に努めた。
- ②協力医療機関(北総白井病院)、及びその他近隣医療機関との連携の強化により、ご利用者・ご家族に安心していただける健康管理体制を構築した。
- ③ご利用者、及び職員の定期健康診断の実施により、健康状態の把握、疾病の早期発見、予防の為の措置を取った。

4) その他

年間平均稼働率77.1%、昨年度に比べ8.4ポイント減。新型コロナウイルス感染症による複数回のクラスター発生により大きく稼働を下げた結果となった。特別養護老人ホーム及びショートステイでのクラスター発生が新規利用者の受け入れ停止につながり、稼働率の低下に大きく影響を

及ぼしている。今後一層の努力が必要。

(2) 短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッヂ
介護予防短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッヂ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った丁寧で満足、納得の得られる介護サービスを提供し、繰り返しご利用いただけるよう真心を込めたサービスを心掛けた。
- 2) 主な取り組み
 - ①新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、施設内の環境整備はもとより、ご利用者の健康面を十分把握し対応に努めた。
 - ②自立的な日常支援と、心身の機能の維持、並びに身体的、精神的負担の軽減に努めた。
 - ③家族及び介護支援専門員との関係を密接にすることにより、利用者の心身の状況、その置かれている環境や保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めた。
 - ④健康管理・衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実に努めた。
 - ⑤苦情処理体制の強化、並びにフォローアップ体制の充実に努めた。
 - ⑥稼働率向上に向けた地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への渉外活動を積極的に展開した。
- 3) その他
年間平均稼働率65.5%と昨年度に比べ4.4ポイント減。特別養護老人ホーム及びショートステイのクラスター発生に伴う受け入れ停止が大きく影響した。

(3) 通所介護事業所 ハートヴィレッヂ
介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業所 ハートヴィレッヂ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った「地域に根ざしたデイサービス」の確立を目指し、ご利用者、ご家族及び地域ケアマネージャーとの信頼関係の構築に努めた。
- 2) 主な取り組み
 - ①新型コロナウイルス等感染症対策を積極的に行い、送迎業務においても車輛の消毒や換気等により3密（密閉、密集、密接）を避けるよう努めた。
 - ②介護ニーズの把握と的確な対応に努めた。
個別性の高い介護（支援）サービスによる、五感で楽しめるサービスの充実に努めた（機能訓練・レクリエーション・コミュニケーション・喫茶・食事作り等）。
 - ③個別機能訓練の充実に努め、機能改善及び機能低下防止に積極的に取り組んだ。
 - ④地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所との連携を強化し、稼働率の向上に努力した。
- 3) レクリエーション・食事レク・おやつ作り
例年、他事業所との差別化戦略として、食事レク・おやつ作りには趣向を凝らし、ご利用者に好評を得ていたが、新型コロナウイルス等感染拡大防止に留意しながら実施した。

月日	内容
5月16～17日	お楽しみ会&喫茶
9月19～20日	敬老会
10月10日	運動会レク
10月27～28日	お楽しみ会
12月22～23日	クリスマス会
12月27日	喫茶ハート
1月4～6日	新年会
3月3日	食事レク（ビーフシチュー）
3月29～31日	お花見レク

4) その他

年間平均稼働率 45.3%。昨年度に比べ 5.1 ポイント減。令和 4 年度は感染対策を構じつつサービス提供を行ったが、思うようには稼働率が伸び悩んだ 1 年であった。職員の家族によるコロナ陽性者或いは職員も感染となったケースもあったが、ご利用者や他の職員への感染は 1 人もなく、昨年に引き続き感染拡大防止に積極的に務めた 1 年でもあった。

(4) 居宅介護支援事業所 ハートヴィレッチ

1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿い、ご利用者・ご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるような支援を積極的に行った。

2) 主な取り組み

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、職員の体調管理およびご利用者の健康面を十分把握して対応する。
- ②専門職としてのスキルアップの為、アセスメント・モニタリング（ご利用者理解）の質の向上に積極的に取り組んだ。
- ③外部（他事業所・他職種）との連携強化による、よりニーズに沿ったケアプランの作成に努めた。
- ④担当ケース数の確保が目下の課題。経営的思考、戦略的思考により現在の危機的状況を打破する努力が求められる。

3) その他

年間平均稼働率 85.6%。昨年度に比べ 5.3 ポイント増。地域包括支援センターや医療機関の医療相談員とのより強い連携が求められ、より積極的な営業活動が求められる。

資料 介護系事業（ハートヴィレッチ）年間月別稼働率

月	特養	短期	(特養+短期) 加重平均	通所	居宅
4月	83.24%	64.67%	81.69%	54.46%	82.38%
5月	83.11%	74.52%	82.39%	56.62%	84.76%
6月	82.39%	68.33%	81.22%	54.31%	79.05%
7月	81.32%	51.29%	78.82%	51.85%	83.81%
8月	79.44%	57.42%	77.61%	52.59%	86.67%
9月	80.12%	69.67%	79.25%	56.77%	80.95%
10月	77.95%	69.03%	77.20%	58.62%	93.33%
11月	73.18%	52.67%	71.47%	54.46%	90.95%
12月	70.88%	52.90%	69.38%	56.62%	90.95%
1月	69.21%	67.42%	69.06%	51.83%	90.48%
2月	69.81%	69.29%	69.76%	46.67%	81.43%
3月	73.67%	89.03%	74.95%	45.04%	82.38%
平均	77.06%	65.51%	76.09%	45.30%	85.60%
前年実績	85.42%	69.95%	84.13%	50.99%	80.31%

(5) 福祉有償運送事業所 ハートヴィレッチ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念、及び社会福祉法人の責務とした公益的取り組みの趣旨に沿った事業所運営を推進した。
- 2) 目的 日常生活又は社会生活上の支援を必要とする要支援・要介護の認定を受けている方に対して、無料又は低額な料金で移送サービスの提供に努め、微力ながら地域福祉への貢献を果たす。
- 3) 主な取り組み
 - ①令和4度は新型コロナウイルス等感染症の蔓延防止のため、ドライバーの健康管理、車内の衛生管理はもちろん、ご利用者の体調を事前に把握し、サービスを提供するよう感染対策を徹底した。
 - ②福祉有償運送を必要とする地域の高齢者（要支援、要介護認定者）の方に対し、専任職員を配置し、そのニーズに迅速・的確に対応し、微力ながら地域貢献に努めた。
 - ③無事故・無違反、徹底した安全運転により、ご利用者・ご家族が安心して利用できる環境に努めた。

4) 事業実績

	件数	収支差額 (円)		件数	収支差額 (円)
R4. 4月	18	▲13,835	10月	12	▲15,566
5月	19	▲19,012	11月	15	▲22,375
6月	13	▲18,005	12月	25	▲30,752
7月	6	▲9,651	R5. 1月	13	▲19,073
8月	20	▲20,274	2月	12	▲17,000
9月	3	▲7,790	3月	20	▲21,754
			年間合計	176	▲215,087

5. ハートヴィレッジ/行事報告

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年行われている外部との交流会や、外出を伴う行事の実施はなし。寿司バイキング等の飲食行事は個食にて対応した。

6. ハートヴィレッジ/行事食・季節食

月	行事	月	行事
4月	海鮮ばらちらし寿司	10月	秋の味覚御膳
5月	さつき御膳	11月	さつま芋のスイーツ盛り合わせ
6月	麦とろご飯	12月	海鮮ばらちらし寿司 南瓜の小倉煮 クリスマス会食 年越しそば
7月	七夕そうめん 土用丑の日 (うなぎ)	1月	御屠蘇・おせち料理 七草粥・お汁粉・小豆粥
8月	お盆精進料理	2月	福内膳・バレンタインデー
9月	重陽の節句 (重陽御膳) 月見そば 敬老の日祝い膳	3月	ひな祭り膳

※. 毎月誕生会を実施し、ケーキを喫食する。

7. ハートヴィレッジ/ボランティア・職業体験受入状況報告

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし

8. ハートヴィレッチ／各種会議開催状況報告

会議	内容	出席者	開催
運営会議	各部署の実績や抱える問題の提議・討議、施設で取り組む案件等、各部署の責任者に施設の方針を周知する。	施設長・副施設長・事務課長・その他全部署の責任者	毎月最終水曜
全体会議	各種規程・マニュアルの読み合わせや研修報告、その他直近の重要案件の周知	全職員	不定期（年6回程度） コロナ禍の為中止としたが、必要時は文書にて回覧とした。
感染症・褥瘡対策委員会	感染・褥瘡対策及び予防について話し合う。	看護師・生活相談員・介護課長・栄養士・各フロア委員	合同）隔月第2火曜
入浴・理美容委員会	入浴及び理美容に関連して業務の効率性・安全性・快適性について話し合う。	生活相談員・介護課長・各フロア委員	本）毎月第1火曜 新）毎月第2火曜
食事会議	行事食や食事の安全性・味及び彩りなどについて話し合う。	施設長・副施設長・栄養管理センター長・栄養士・委託会社・介護課長・各フロア委員	毎月第3金曜
排泄委員会	ご利用者毎の排泄について検討し、清潔・省力・コストダウンを図る。	事務長・生活相談員・介護課長・各フロア委員	本）毎月第1月曜 新）毎月第1火曜
サービス向上・リスクマネジメント委員会	業務の改善を主な議題とし、事故発生防止の検討の他、ご利用者の処遇改善及びサービス向上につながる企画等を立案する。	生活相談員・介護課長フロアリーダー・看護師・各フロア委員	本）毎月第2水曜 新）毎月第2木曜
入所判定会議	県の指針に基づき入所申込者の優先順位をつけ、入所の選定を行う。	施設長・副施設長・生活相談員・介護課長・看護師・ケアマネ	合同）毎月第1木曜
ケアカンファレンス	ご利用者毎に最良と思われる援助や処遇方針について検討する。	施設長・副施設長・ケアマネ・生活相談員・介護課長・看護師・栄養士・フロアリーダー・各居室担当	本2）毎月第4木曜 本3）毎月第3木曜 新）毎月第4金曜
衛生委員会	職員の健康診断分析、職場内の巡回にて危険な作業の有無のチェック及び改善指導、腰痛予防等、衛生に関わる指導をいただく。	施設長・副施設長・介護課長・事務主任・産業医	毎月第2木曜
フロア会議	各フロアの業務について意思統一を図り、安定したサービス提供を行うよう話し合う。	生活相談員・介護課長・各フロア職員	本2）第4木曜 本3）第3木曜 新2）第4水曜 新3）第3火曜
デイ会議	デイの業務について意思統一を図り、安定したサービス提供を行うよう話し合う。	生活相談員・副生活相談員・看護職員・介護職員	毎月第2金曜

9. 事業毎の概況（エンジェルハート）

(1) エンジェルハート保育園

1) 食育

月	行事	月	行事
4月		10月	
5月	子どもの日の会	11月	芋堀り・焼き芋 クッキング（ぞう・きりん組）
6月		12月	餅つき大会・クリスマス会
7月	野菜の収穫 クッキング（きりん組）	1月	
8月		2月	節分
9月	梨狩り	3月	ひな祭りの会 お別れ会（幼児会食）

※ 毎月 誕生日会を実施

四季折々の食材を使用し、栄養のバランス、料理の色彩、食材のカットサイズにまでこだわり、給食を美味しく食べられるような工夫をしていった。また、毎月の誕生日会の日にはお子様ランチを意識した給食を、行事の日には行事にちなんだ見た目にもおいしい給食を提供した。

園庭の畑では、各クラスで育てたい野菜を決め、うさぎ組はきゅうり、ぞう組はナスとピーマン、きりん組はスイカとプチトマトを、幼児全体ではさつまいもを育てた。園児が水をあげ、野菜が生長していく様子を観察することができた。夏には自分たちで育てた野菜の収穫を行ない、実りの喜びを分かち合った。

収穫したスイカは、スイカ割りをして楽しんだ。

11月には、さつまいもを収穫し、そのさつまいもと燻炭器ともみ殻を使用し、本格的な焼き芋を食べた。

2) 健康管理

年2回の内科検診・歯科検診及び、年1回の尿検査を行ない子どもたちの健康管理に努めた。また、日々の業務では、午睡中のSIDSのチェックを行ったり、食事前や午睡前後で触診及び体温計で子どもたちの体温をこまめに測り、体調不良児の早期発見及び集団感染の未然防止に努めた。

3) 衛生管理

ノロウイルス・胃腸炎及び新型コロナウイルスの感染症拡大予防に注力。体調の悪い職員に対しては、その日は休養を与え、シフト調整して対策を行った。

新型コロナウイルス感染対策としては、アルコール消毒の励行、空気清浄機の増設、園児の登園制限、日々の体温管理等を行なった。

4) 各行事の開催

新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的として、行事は感染防止対策を講じて開催した。園の三大大行事では、夏祭りは保護者の参加を避け、子どもたちだけで楽しんだ。運動会はクラス毎の開催とし、保護者の方に子どもたちの成長を見て頂くことができた。お遊戯会も同様

に子どもたちの頑張る姿を実際に見て頂くことができました。

卒園遠足はここ数年中止していたが、子どもたちにとって念願の東京ディズニーランドに行くことができた。

卒園式の実施については厚労省からの通知文に則り、卒園児及び式の進行に携わる職員はマスクを外して行なうことができた。

今後はコロナ渦以前に行なっていた方法で行事が実施できるように検討していく。

5) 各会議について

会議は、職員会議、乳児会議、幼児会議、給食会議を行ない、それぞれ毎月定期開催している。職員会議は、職員が一致協力して保育を行なっていく上で、園運営に関する保育方針や様々な課題への対応方策についての共通理解を深める。乳児会議及び幼児会議は子ども一人ひとりに対しての接し方について検討し、その子に合った個別の対応を検討している。また給食会議では、提供した給食の喫食状況や残菜状況及び嗜好調査等のデータから、給食の改善改良について外部委託業者と検討している。

6) 年間園児数並びに稼働率

	0歳児 園児数 (稼働率)	1歳児 園児数 (稼働率)	2歳児 園児数 (稼働率)	3歳児 園児数 (稼働率)	4歳児 園児数 (稼働率)	5歳児 園児数 (稼働率)	合計 園児数 (稼働率)
2022年4月	4名 66.7%	15名 100.0%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	88名 97.8%
2022年5月	4名 66.7%	15名 100.0%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	88名 97.8%
2022年6月	4名 66.7%	15名 100.0%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	88名 97.8%
2022年7月	5名 83.3%	14名 93.3%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	88名 97.8%
2022年8月	7名 116.7%	14名 93.3%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	90名 100.0%
2022年9月	7名 116.7%	14名 93.3%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	90名 100.0%
2022年10月	7名 116.7%	13名 86.7%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	89名 98.9%
2022年11月	7名 116.7%	13名 86.7%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	89名 98.9%
2022年12月	7名 116.7%	13名 86.7%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	89名 98.9%
2023年1月	7名 116.7%	13名 86.7%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	89名 98.9%
2023年2月	7名 116.7%	13名 86.7%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	89名 98.9%
2023年3月	9名 150.0%	13名 86.7%	17名 113.3%	18名 120.0%	17名 94.4%	17名 94.4%	91名 101.1%

各月初日子ども数

※ 定員90名(0歳児6名、1・2歳児各15名、3~5歳児各18名)

(2) エンジェルハート学童クラブ

1) 食育

月	行事	月	行事
4月	誕生日会	10月	ハロウィン
5月	誕生日会	11月	誕生日会
6月	誕生日会	12月	クリスマス会
7月	誕生日会	1月	
8月	誕生日会 親子花火大会	2月	節分 バレンタイン 誕生日会
9月	誕生日会	3月	誕生日会 お別れ遠足

学童クラブでは、補食として15時におやつを提供している。子どもたちの嗜好するようなお菓子を200kcal目安に食感や味覚のバランスを考慮しての提供を心掛けた。毎月の誕生日会では、誕生日の子どもたちが希望するものを提供した。

チョコレートやクッキーといったお菓子に限らず、焼きおにぎりや肉まん、たこやきといったような食事に近いものや、チーズやヨーグルトなど栄養価が高い食品も提供した。ハロウィンや節分等、季節に合わせたおやつを提供した。

2) 健康管理

体調の優れない子どもには自宅療養を促していった。登所中の子どもは、一人一人の子どもの様子を配慮し、声かけや検温を行なっていった。体調不良児童には、保健室にて個別で対応したり、静養コーナーで休息をとらせるようにした。

3) 衛生管理

子どもたちに、室内に入ったら手洗いを行なう様に指導していった。新型コロナウイルス感染対策としては、常時マスク着用を励行していった。

4) 各行事の開催

新型コロナウイルスの影響によりいくつかの行事は中止になったが、ハロウィンやクリスマス会といった大きな行事は感染対策を行ないながら実施した。お別れ遠足は、茨城自然博物館へ行った。今後は子どもにも保護者にも喜ばれる行事を増やしていきたい。

5) 各会議について

職員会議を毎月開催している。職員会議は、職員が一致協力して保育を行なっていく上で、運営に関する保育方針や様々な課題への対応方策についての共通理解を深める。また、子ども一人ひとりに対しての接し方について検討し、その子に合った個別の対応を検討している。

6) 年間児童数並びに稼働率

	1年生 児童数 (名)	2年生 児童数 (名)	3年生 児童数 (名)	4年生 児童数 (名)	5・6年生 児童数 (名)	総児童数 (名)	稼働率 (%)
2022年4月	11	10	10	4	0	35	117%
2022年5月	11	10	10	4	0	35	117%
2022年6月	11	10	10	4	0	35	117%
2022年7月	11	10	10	4	0	35	117%
2022年8月	11	10	10	4	0	35	117%
2022年9月	11	10	9	4	0	34	113%
2022年10月	11	10	9	3	0	33	110%
2022年11月	11	10	9	3	0	33	110%
2022年12月	11	9	9	2	0	31	103%
2023年1月	11	9	9	2	0	31	103%
2023年2月	11	9	9	1	0	30	100%
2023年3月	11	9	9	1	0	30	100%

定員 30 名

※短期入所者を含む

(3) エンジェルハート保育園

一時預かり事業

1) 基本方針

印西市内の待機児童が解消されつつあり、パートタイム就労等を理由とする定期的な利用によるニーズが少なくなっている。緊急に生ずる、突発的な一時預かりへ対応してきているが、保育士不足により、事業を休止している。

2) 年間児童数並びに稼働率

	総児童数(名)
2021年4月	15
2021年5月	14
2021年6月	17
2021年7月	4
2021年8月	0
2021年9月	0
2021年10月	0
2021年11月	0
2021年12月	0
2022年1月	0
2022年2月	0
2022年3月	0

(3) エンジェルハート保育園

子育て支援事業

1) 基本方針

本地域における乳幼児及びその保護者が相互交流を行なう場所として、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行なっていく。

子育て中の親子が気軽に集い、子育ての不安・悩みを相談できる雰囲気作りを進める。

2) 年間児童数並びに稼働率

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	児童計	保護者	妊産婦	合計
4月	7	6	20	3	5	3	44	29	3	76
5月	18	6	20	0	0	2	46	40	4	90
6月	28	12	20	1	2	0	63	49	9	121
7月	20	9	16	0	5	1	51	42	3	96
8月	23	7	17	2	17	2	68	38	1	107
9月	28	6	15	0	3	1	53	41	0	94
10月	33	7	21	0	1	0	62	48	5	115
11月	35	11	16	0	3	0	65	53	4	122
12月	36	8	11	2	3	1	61	44	7	112
1月	37	3	18	1	1	2	62	46	8	116
2月	43	4	17	0	3	1	68	47	7	122
3月	38	3	26	2	4	3	76	49	1	126
計	346	82	217	11	47	16	719	526	52	1,297

(4) エンジェルハート保育園

病児保育事業

1) 基本方針

保育中の体調不良児を一時的に預かるほか、保育所入所児に対する保健的な対応や地域の子育て家庭や妊産婦等に対する相談支援する。

2) 健康管理

看護師が園児の健康管理全般を行なった。

日々の業務として、与薬管理や乳児保育を行う。また、医療経験者として保育士に医療的な指導を行なった。

また、健康カードを発行して園児一人ひとりの発育状態を管理した。毎月の手紙として保健だよりを発行開始し、家庭との共通理解を図り、保護者が子どもの健康に関心を持たせるようにしていった。

また、保育中に体調を崩した子どもは保健室にて個別で対応した。病院で診療が必要な子どもは、子どもが不安にならないように一緒に同伴した。

3) 衛生管理

子どもたちに手洗い・うがい・歯磨きの方法について指導していった。また、職員向けにピューラックスやマイクロテクトの用途・使用方法の説明をしていった。